

通し番号	3868
------	------

分類番号	13・6B・22・14
------	-------------

(成果情報名) 新系統豚(L)の選抜育種に関する試験	
<p>[要約] 繁殖能力、強健性に重点を置いたランドレース種の系統豚造成を多型質アニマルモデルBLUP法と独立淘汰法を併用し、行っている。</p> <p>平成13年度は、第6世代豚の育成選抜を行い、雄10頭、雌62頭を選抜した。</p> <p>血縁係数は、16.60%まで上昇し、近交係数では3.84%となった。</p> <p>繁殖成績は、1腹平均生産子豚数9.54頭、離乳頭数8.74頭、育成率91.5%、生時体重1.49kg、3週齢時6.11kg、3週一腹総体重53.98kgであった。</p> <p>産肉成績は、一次選抜豚124頭で背脂肪厚1.94cm、DG850.9g、\square-\square断面積31.51cm²、産肉能力検定豚40頭で背脂肪厚2.1cm、DG896.6g、\square-\square断面積19.5cm²であった。</p>	
(実施機関・部名) 畜産研究所・畜産工学部	連絡先 046-238-4056

[背景・ねらい]

新たな国際環境に対応し、輸入豚肉価格に対抗できる低コスト生産を推進し、生産性の向上を図るために、繁殖能力、強健性に優れたランドレース種の系統豚を選抜育種により造成する

[成果の内容・特徴]

1 選抜の状況

一次選抜では、母豚繁殖性と不良形質除去を中心に実施し、雄44頭、雌81頭を選抜した。二次選抜では、BLUP法による育種価及び種豚性等から雄15頭、雌64頭を選抜した。三次選抜で交配に利用する雄10頭、雌62頭を選抜した。

2 血縁係数、近交係数、寄与率

血縁係数は、第6世代豚で16.60%となった。近交係数は、第6世代で3.84%となった。雄についてはすべての血統が残ったが、雌については17頭の血統が消失した。

3 繁殖成績

1腹平均生産子豚数は9.54頭、離乳頭数8.74頭、育成率91.5%であった。

生時体重は1.49kg、3週齢時6.11kgであった。

4 産肉成績及び体型

1日平均増体重は、一次選抜豚850.9g、調査豚896.6gであった。 \square - \square 断面積は、31.51cm²、19.5cm²であった。背脂肪については、それぞれ1.94cm、2.1cmであった。

[成果の活用面・留意点]

第6世代の成績であり、系統造成の完成は7世代の予定である。

[具体的データ]

表1 繁殖育成成績（頭数の推移）及び選抜状況

	分娩数	総産子数	哺乳数	離乳数	育成率	第1次選抜	第2次選抜	第3次選抜
G1		246 (5.02)	224 (4.57)	205 (4.18)	91.5%	73	25	16
		241 (4.92)	223 (4.55)	216 (4.41)	96.9%	110	90	76
死産等		11						
合計	49	498 (10.16)	447 (9.12)	421 (8.59)	94.2%	183	115	92
G2		299 (4.60)	289 (4.45)	276 (4.25)	95.5%	83	23	15
		317 (4.88)	302 (4.65)	295 (4.54)	97.7%	135	103	81
死産等		6						
合計	65	622 (9.57)	591 (9.09)	571 (8.78)	96.6%	218	126	96
G3		380 (5.00)	376 (4.95)	355 (4.67)	94.4%	74	17	11
		360 (4.74)	352 (4.63)	325 (4.28)	92.3%	131	104	84
死産等		5						
合計	76	745 (9.80)	728 (9.58)	680 (8.95)	93.4%	205	121	95
G4		298 (3.87)	286 (3.71)	268 (3.48)	93.7%	49	18	10
		281 (3.65)	271 (3.52)	267 (3.47)	98.5%	97	87	83
死産等		182 (2.36)						
合計	77	761 (9.88)	557 (7.23)	535 (6.95)	96.1%	146	105	93
G5		409 (5.24)	405 (5.19)	381 (4.88)	94.1%	80	22	13
		374 (4.79)	366 (4.69)	356 (4.56)	97.3%	148	101	84
死産等		62 (0.79)						
合計	78	845 (10.83)	771 (9.88)	737 (9.45)	95.6%	228	123	97
G6		354 (5.21)	340 (5.00)	304 (4.47)	89.4%	44	15	10
		320 (4.71)	309 (4.54)	290 (4.26)	93.8%	81	64	62
死産等		25 (0.37)						
合計	68	699 (10.28)	649 (9.54)	594 (8.74)	91.5%	124	79	72

()内は、1腹当たり G4については、死産等のみ分娩豚を除外して計算

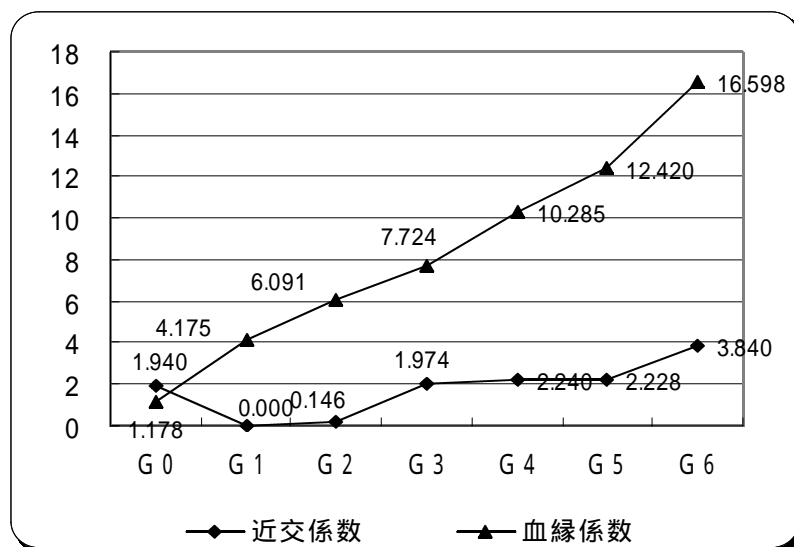


図1 近交係数・血縁係数の推移

[資料名] 平成13年度試験研究成績書(繁殖工学・養豚)

[研究課題名] 新系統豚(L)の選抜育種に関する試験

平成13年度・第6世代豚の選抜に関する試験

[研究期間] 平成7～15年度

[研究者担当名] 亀井勝浩・青木稔・小嶋信雄・仲沢慶紀